

... 2023年度 ...

健康診断

のご案内



年に1回健診を受け、明るい家庭を守りましょう!

とってもお手軽!!

女性専用 巡回健診の流れ

健診日・
健診会場

「2023年度 全国巡回健診 日程表」をご覧ください、ご都合のよい会場をお選びください。
※一部会場にて、乳がんのフィルムマンモグラフィ検査(乳腺レントゲン)と、子宮頸部がんの医師による直接採取検査を実施予定です。
また今年度も一部会場で胃部レントゲン検査を実施しない会場がございます。詳しくは日程表をご確認ください。

受付時間

AM9:00～AM11:00(所要時間は約2時間です)

※受付時間は、一部会場では異なります。※受付時間は、当日の混乱を避けるため、申込先着順で指定させていただきます。
※午後の受付はございません。

申込締切

会場No.001～016…6月19日(月) 会場No.017～…各会場とも健診日の1ヶ月前
※なお、申込締切後でも対応が可能な場合がありますので、(株)あまの創健 全国巡回健診企画室(電話:052-930-8071)までお問い合わせください。

STEP
1

健診会場を選んで、予約をする

「2023年度 全国巡回健診 日程表」にて、ご都合の良い会場をお選びいただき、インターネット(パソコン、スマートフォン、携帯電話) かハガキにてご予約ください。



WEB予約がオススメ 詳しい申込方法はP2をご覧ください。

STEP
2

問診票一式が届く

受診日の1週間前までに送付いたします。受診票は当日までに記入をお済ませください。



STEP
3

健康診断を受ける

受付時間票のお時間に、必要書類、検体容器をご持参のうえ、健診会場へお越しください。
所要時間は1時間半～2時間ほどです。

※一部男性技師が担当しますが、スタッフもほとんど女性です。
※一部会場にて保健指導が必要な方に当日に保健指導を実施いたします。

受診者が
女性だけで
安心!



STEP
4

健診結果を受け取る

健診受診日から約1ヵ月後に、健診結果をご自宅に郵送いたします。
健診結果報告書の中に「結果の推移グラフ」が記載されています。
続けて受診されている方は経年的な変化を確認できます。

はやく結果
が見られて
安心だわ



C、D判定があった方
精密検査が必要な方

生活習慣病項目で
基準値から外れていた方

異常がなかった方

医療機関を受診する

重症化の予防や、病気の早期発見のため、C、D判定になった項目は早めに医療機関を受診してください。



保健指導を受ける

総合的に生活改善が必要と判断される方で、健診当日に保健指導を受けなかった方は、後日保健指導を受けていただきます。
健診後に開催する「健康プラスセミナー※」では健診結果の見方や数値の改善に役立つポイントを紹介しています。
保健指導をきっかけに生活習慣を改善し、健康づくりをしていきましょう。

健康の維持を目標に!

健診を受けた方は健康維持のための生活改善ポイントを紹介する「健康プラスセミナー※」に無料で参加いただけます。
1年に1回は健診を受診して、健康状態が維持できているか確認しましょう。

※一部地域ではセミナーの実施はありません。

こんな方におすすめ！ 検査項目紹介

※受診できる検査項目は、ご加入の組合様によって異なります。
宛名台紙裏面の「全国巡回健診のご案内」もしくは別紙案内をご確認ください。

肺の検査



CEA 詳しくはP5を参照。

SCC 詳しくはP5を参照。

こんな方におすすめ



タバコを吸う方



40歳以上の方

眼の検査



眼底検査 糖尿病、高血圧、動脈硬化などを診断します。

こんな方におすすめ



40歳以上の方

肝臓の検査



AFP 詳しくはP5を参照。

肝炎 B型肝炎ウイルス抗原、C型肝炎ウイルス抗体の有無を調べます。輸血を受けたことがある方、刺青やボディーピアスを施している方は検査をおすすめします。

腹部超音波検査 肝臓、胆嚢、腎臓、膵臓、脾臓などの状態を調べます。

こんな方におすすめ



よくお酒を飲む方

膵臓の検査



CEA 詳しくはP5を参照。

CA19-9 詳しくはP5を参照。

腹部超音波検査 肝臓、胆嚢、腎臓、膵臓、脾臓などの状態を調べます。

こんな方におすすめ



よくお酒を飲む方

大腸の検査



便潜血検査

大腸からの出血の有無を調べます。

CEA 詳しくはP5を参照。

CA19-9 詳しくはP5を参照。

こんな方におすすめ



40歳以上の方

胆嚢の検査



CA19-9 詳しくはP5を参照。

腹部超音波検査

肝臓、胆嚢、腎臓、膵臓、脾臓などの状態を調べます。

こんな方におすすめ



よくお酒を飲む方

骨の検査

骨密度検査

骨粗鬆症の目安として足のかかとの骨量を測定します。高齢の方、閉経後の女性の方は検査をおすすめします。

関節の検査

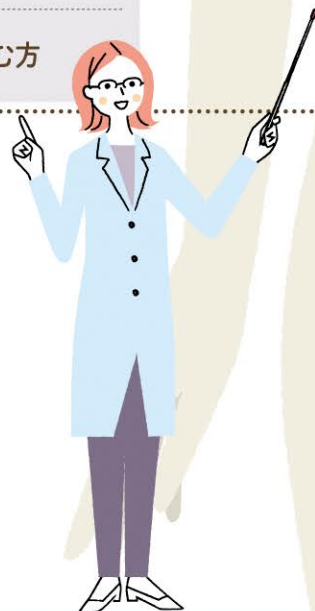
関節リウマチ検査

全身のさまざまな関節に強い炎症が起こる自己免疫疾患を調べます。年齢的には30代から50代で発症する人が多く、男性：女性=1：4程の割合で女性に多いといわれています。

こんな方におすすめ



40歳以上の女性の方



受診時に注意が必要な検査

| 検査項目 | 妊娠中 | 授乳中 | 月経中 | 食事制限 | その他の注意点 |
|---------------------------|-----|-----|-----|------|--|
| 便潜血検査 | ○ | ○ | × | 無 | |
| 乳がん検査 ※全会場で女性技師が対応します。 | × | × | ○ | 無 | ※断乳後1年以内の方、豊胸手術を受けられている方は受診不可です ※一部会場・一部地区ではマンモグラフィ検査を実施します。(対象40歳以上) |
| 子宮頸部がん検査 | × | ○ | × | 無 | ※出産後1年以内の方は受診不可です ※一部会場・一部地区で実施します。 |
| HPV検査 ※自己採取 | × | ○ | × | 無 | ※出産後1年以内の方は受診不可です |
| 腹部超音波検査 | × | ○ | ○ | 有 | |
| 胃部レントゲン検査 | × | × | ○ | 有 | ※一部会場で実施します。 |

その他の検査

アレルギーセット検査

卵白・ミルク・蕎麦のアレルギー反応を調べます。食物アレルギーは、大人になってから突然発症するケースもあります。

甲状腺の検査

甲状腺検査 詳しくはP5を参照。

こんな方におすすめ



女性の方(特に40歳以上)

心臓の検査

NT-proBNP検査 心不全のスクリーニング検査です。

食事が偏り気味の方や、ストレスの多い生活をしている方は検査をおすすめします。

こんな方におすすめ



タバコを吸う方

乳房の検査

乳がん超音波マンモグラフィ検査 乳がんや乳腺症、のう胞などを調べます。

こんな方におすすめ



女性の方(特に40歳以上)

脾臓の検査

腹部超音波検査

肝臓、胆嚢、腎臓、膵臓、脾臓などの状態を調べます。

こんな方におすすめ



貧血気味の方

胃の検査

胃部レントゲン検査 バリウムを飲んで食道から胃、十二指腸までの上部消化管を造影し、粘膜の変化や異常を調べます。

ペプシノーゲン検査 胃がんのスクリーニング、慢性萎縮性胃炎の診断や胃液分泌状態の把握をします。

ピロリ菌抗体検査 胃潰瘍、十二指腸潰瘍、胃がん発症のリスクを高めるヘリコバクターピロリ菌が血中に存在しているかを調べます。これまでに受診経験のある方は毎年受診する必要はございません。また、ピロリ菌の除菌治療を受けた方や、食道・胃・十二指腸疾患で治療中の方は、この検査をおすすめできませんのでご注意ください。

CEA 詳しくはP5を参照。

CA19-9 詳しくはP5を参照。

こんな方におすすめ



よくお酒を飲む方



40歳以上の方

子宮・卵巣の検査

子宮頸部がん検査 細胞を採取して、子宮頸部がんや子宮頸管ポリープ、膣疾患、外陰部の疾患を調べます。

HPV検査(自己採取) 子宮頸部がんの主な原因とされるハイリスクHPVの感染を調べます。ご自宅で採っていただいた検体を受付で回収いたします。

卵巣がんリスク検査 詳しくはP5を参照。

こんな方におすすめ



女性の方(特に40歳以上)

腎臓の検査

腹部超音波検査 肝臓、胆嚢、腎臓、膵臓、脾臓などの状態を調べます。

シスタチンC 腎機能障害の早期診断を行います。

こんな方におすすめ



よくお酒を飲む方

※こちらはあくまで、おすすめの検査です。自覚症状がある方は医療機関へ受診いただきますようお願いいたします。
※治療を受けたことがある方、または治療中の方はおすすめできません。受診にあたっては主治医やかかりつけの病院へご相談ください。

CHECK-UP



腫瘍マーカー検査って、どんな検査??

腫瘍マーカーとは、体内に腫瘍が出来たときに出てくる特殊な物質の総称です。血液中の濃度を測定することで、がんを発見するためのスクリーニング(ふるいわけ)検査として行います。

☑ 補足説明

腫瘍マーカーは、がん診断に補助的に使用する検査です。がんではなくても数値が基準値を外れる事、またがんがあっても数値が上昇しない場合もあり、血液検査だけで全てが分かるわけではありません。数値が基準値外の場合、また経年的に上昇している場合は、早めにかかりつけ医と相談し、詳しい検査を受けるようにしましょう。

CEA

消化器系(食道、胃、大腸、膵臓)のがんのスクリーニングとして広く用いられています。がん治療後の経過観察にも有効です。高齢者や喫煙者では若干高値になる傾向があります。

CA19-9

膵臓がん、胆道がんをはじめとする各種消化器がんが高い陽性率を示します。がん以外の膵炎や胆石でも高くなる場合があります。CA125と合わせて婦人科系のがんの早期発見に有用です。

AFP

胎児の血液中にみられる物質で、出生後消失しますが、肝細胞がんの上昇します。肝硬変や慢性肝炎で上昇する事もあります。

SCC

主に子宮がん(頸部扁平上皮がん)で高くなります。肺がん、食道がんでも高値になります。扁平上皮がんを診断する指標として用いられます。

CHECK-UP



早期発見が難しいと言われている、**卵巣がん**

リスク検査(血液検査)で予防にも役立てましょう!

卵巣がん罹患患者数は、40歳代から増加し始め、50～60歳代でピークを迎えます。また、卵巣は骨盤内にある臓器のため、卵巣がんは、自覚症状が出にくく、進行してから見つかるケースも少なくありません。

■血液検査で調べる項目

CA125

卵巣がんや子宮がんの特異的な反応を示します。妊娠初期や月経時、子宮内膜症でも高値になることがあります。

HE4

CA125と特徴が異なり、妊娠や月経時、子宮内膜症などの影響を受けにくい卵巣がんの腫瘍マーカーです。

ROMA値

CA125とHE4の測定値と閉経情報を組み合わせて算出される卵巣がんの指標です。

CHECK-UP



女性に多い!?!

甲状腺の病気を血液検査でチェックしましょう!



■甲状腺の病気は、男性よりも女性に多くあらわれるという特徴があります。

甲状腺は、喉仏の下にある、縦2～3cm、横4～5cm、厚さ1cm程度の小さな臓器で、「甲状腺ホルモン」を産生、分泌しています。甲状腺ホルモンは、全身の新陳代謝を活性化するホルモンで、ホルモンの分泌が過剰になったり、低下することで身体にあらゆる症状をきたします。甲状腺ホルモンが多いのか少ないのかを確認するために、血液中にある、甲状腺刺激ホルモン(TSH)と、甲状腺ホルモン(FT4)を同時に測定し、これらの値を参考にしてホルモン異常の原因を調べていくことが重要です。

■主な甲状腺の病気

バセドウ病

バセドウ病は、甲状腺ホルモンが過剰に作られる病気、すなわち甲状腺機能亢進症の代表的な病気です。発症年齢は20～30歳代が多く、汗かき、暑がり、疲れやすいなど様々な症状を伴いますが、60歳以上の方は甲状腺が腫れにくいので、病気が見逃される理由の1つだと考えられています。

橋本病

橋本病は甲状腺機能低下症の代表で、甲状腺ホルモンの量が不足して、新陳代謝が低下し、無気力、眠気、むくみ、寒がりなどの症状がみられます。

ポイントサービスのご案内

全国巡回健診受診者を対象に、ポイントサービスを実施しております。貯まったポイントは、翌年度の全国巡回健診にて利用することができます。是非、ご利用ください。

もらえる!  以下の4つのポイント付与条件の実績に応じてポイントを付与します!

① 連続受診者(2年連続)
(2022年度に巡回健診を受診された方)

100 ポイント

② 甲状腺検査受診

100 ポイント

③ 卵巣がんリスク検査受診

100 ポイント

④ オンラインセミナー

100 ポイント

※ポイントは1ポイントにつき1円となります。

ポイントサービスに関する問い合わせ先

(株)あまの創健 ポイントサービス係
TEL 052-931-0041 (土日祝を除く 9時~16時)
お問い合わせの際は「ポイントプログラムの件で」とお伝えください

健康診断予約受付に関する問い合わせ先

(株)あまの創健 巡回健診企画室
TEL 052-930-8071 (日祝を除く 9時~16時)

例えば!

オプション検査を組み合わせて、気になる部分をチェック!!

みんなが
申込してそうな
項目を選ぼう
かな。



全国巡回健診を初めて受診する A子さんの場合

便潜血検査

+

乳がん検査
(超音波)

+

HPV検査
(自己採取)

+

腹部超音波検査

婦人科検査を充実させたい B美さんの場合

子宮頸部がん検査
またはHPV検査
(自己採取)

+

乳がん検査
(超音波検査もしくは
マンモグラフィ検査)

+

卵巣がん
リスク検査

+

腫瘍マーカー
SCC



この際、婦人科
項目をガッツリ
調べたい!

最近、更年期
障害が気にな
るのよね。



更年期が気になる C奈さんの場合

骨密度検査

+

甲状腺検査

+

卵巣がん
リスク検査

+

関節リウマチ
検査



加入している組合様によって、受診できる検査項目が異なります。受診ができる項目については、宛名台紙裏面の「全国巡回健診のご案内」もしくは別紙案内をご確認ください。

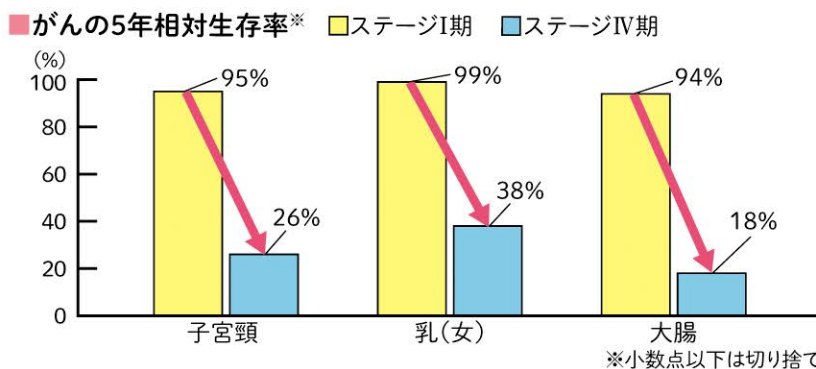
日本人の2人に1人は「がん」になる！ あなたか、あなたの大切な人が!?

「自分だけは大丈夫」「自分は元気」その思い込み、とっても危険です！
がんの初期はほとんどが自覚症状がありません。異常を感じてからでは遅いのです。

早期発見
早期治療
が重要！

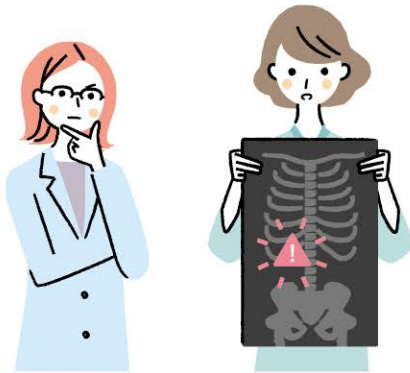
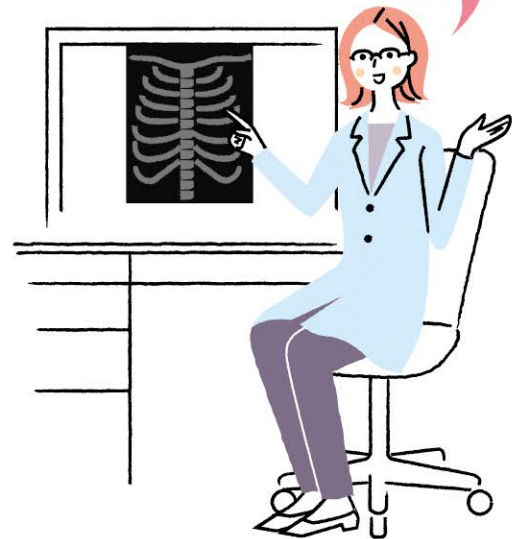
早く見つけて治療すれば、

90%以上が治癒します。



出典：国立がん研究センター2013-2014年院内がん登録生存率集計より、あまの創健が作図

※5年生存率とは、ある疾患の予後を測るための医学的な指標です。主としてがんについて用いられ、診断から5年経過後に生存している患者の比率を示します。



がんは身近な病気です。毎年健診を受けていれば、がんを早期発見・早期治療することができ、貴重な時間やお金を費やさなくて済みます。

■女性がかかりやすいがん

| | 20～30代 | 40代 | 50代 | 60代 |
|----|--------|-------|-------|-------|
| 1位 | 子宮頸がん | 乳がん | 乳がん | 乳がん |
| 2位 | 乳がん | 子宮頸がん | 子宮頸がん | 大腸がん |
| 3位 | 甲状腺がん | 大腸がん | 大腸がん | 子宮頸がん |

全国がん登録2019年診断例データを基に、あまの創健が上皮内がんも含めて集計

出典：国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」

..... 実際に、健康診断を受けた方にインタビューしました!

初めて参加し緊張していましたが、スタッフの方々の対応が優しく丁寧で、来年も受診したいと思いました。胃のX線、バリウムも初めてでしたが、スタッフの方が面白く、苦痛なく出来ました。ありがとうございました。

A子さん



受付時間が決まっているので、待ち時間が少なく、ストレスなくスムーズに受診できて良かったです。当日尿の検体を忘れてしまいましたが、スタッフの方に親切に対応していただき、無事当日検査することが出来ました。

B美さん



一度に色々な検査が短時間で出来る事とオプションで受けたい検査を選べるのがとても良かったです。テキパキと無駄の無い説明やスタッフの方も迅速で丁寧な検査だったと思います。また来年も受診したいと思いました。

C奈さん

